

山陰経済

経済情報は本社政経部へ

TEL0852(32)3330

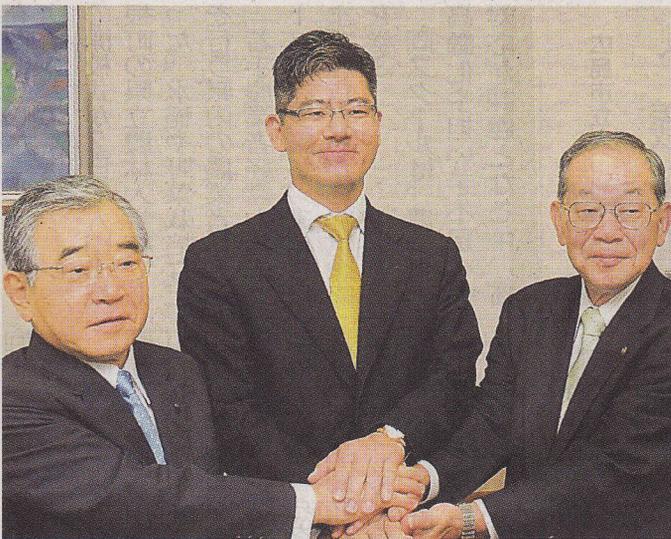
金属表面処理加工

日本パーカーライジング広島工場

江津進出で覚書調印

金属表面処理加工などの日本パーカーライジング広島工場(広島市南区、中山文宣社長)が、江津市松川町の島根県営江津地域拠点

工業団地への進出を決め、県、同市と覚書を交わした。生産態勢の強化が目的で、来年4月に操業を始め、3年間で22人を新規雇用す



覚書に調印後、握手する(左から)溝口善兵衛知事、中山文宣社長、田中増次市長—松江市殿町、島根県庁

る。県が企業立地優遇制度に新たに設けた、過疎地域に進出した企業に対する助成率を5%加算する仕組みの認定第1号。同団地の分譲率は79・7%となった。

1940年設立の同社は従業員248人で、自動車や産業機械、航空機などに使われる金属の表面処理を行い、部品の耐摩耗性や耐腐食性を向上。広島、千葉、石川県の計5カ所の工場を構え、2014年4月期の売上高は約90億円だった。

航空機産業向けの国際特殊工程認証プログラム「Nadcap」を取得するなど、受注拡大を目指す中、増産体制を整えるため、

新工場建設を計画。本社と高速道路で結ばれて利便性が高く、災害のリスク分散もできることから同団地を選んだ。

敷地3万3千平方メートルを購し、鉄骨平屋(9900平方メートル)の工場を2棟建設。アルミニウム製部品の表面処理を行い、出島工場(広島市南区)で手掛けているガードパイプの生産も移管する。総投資額は18億円。

松江市内で1日、溝口善兵衛知事、江津市の田中増次市長と覚書の調印式に臨んだ中山社長は「地域と

もに成長、発展していく」と語った。

計画に対し、県は5億4400万円を助成。このうち、加算分は9千万円となる。江津市は8千万円の支援に加え、固定資産税を3年間免除する。

ち、加算分は9千万円となる。江津市は8千万円の支援に加え、固定資産税を3年間免除する。